

議案等の審議結果

条 例 等	
三木市税条例の一部を改正する条例の制定	可決(全会一致)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方税法等の改正に伴い、中小企業者等が生産性特別措置法に基づく市の導入促進基本計画に適合した先端設備等を導入した場合に、当該設備等の償却資産に係る固定資産税を3年間ゼロとする特例措置を行うため、所要の規定を改める。 	
財産の取得について	可決(全会一致)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 大型水槽付消防ポンプ自動車の取得予定価格が条例に定める基準以上となったため、議会の議決を求める。 	

予 算	
平成30年度三木市一般会計補正予算(第1号)	可決(全会一致)
<p>歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,729万9千円を増額し、歳入歳出予算の総額を316億2,729万9千円とする。</p> <p>(主な内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成30年3月議会において、敬老祝金条例の一部を改正する条例案が否決となったことから、現行どおり敬老祝金を支給するため、敬老祝品の配付に要する報償費及び委託料〔856万1千円〕を減額する一方、敬老祝金〔1,788万円〕を追加。 ・ 神戸電鉄三木駅の復旧計画の策定にあたり、駅前広場や利便施設の整備を含めて検討を行うための調査設計委託料〔250万円〕、及び周辺土地の価格を算定するための鑑定委託料〔25万6千円〕を追加。 ・ 市民の方から教育振興のためにいただいた寄附金100万円を活用して、市内の公立認定こども園及び保育所の絵本類の購入費〔11万6千円〕、市内の小中学校・幼稚園の図書購入費〔88万4千円〕を増額。 ・ 志染中学校で約40年続く菊づくりの活動が、県の「伝統文化の学びの充実事業」のモデル校に採択されたため、事業実施に要する経費を追加。〔15万円〕 ・ 与呂木地区の屋台の改修について、このたび一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業に採択されたことから、事業主体である与呂木屋台保存会に交付するため、伝統文化再興事業補助金を追加。〔240万円〕 ・ フランス陸上競技選手団が2020年東京オリンピックの事前合宿を来年4月に県立三木総合防災公園で行うにあたり、本年9月、フランスでの調印式に参加するための渡航費を追加。〔167万4千円〕 	

人 事	
人権擁護委員の推薦につき意見を求めること	同意(全会一致)

請 願	
治安維持法犠牲者国家賠償法(仮称)の制定を求める請願 (平成29年3月定例会からの継続審査)	継続審査 (全会一致)
教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書採択の要請についての請願	採択(全会一致)

意見書

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元を求める
意見書

可決(全会一致)